

2009年度

科目名	文化財特殊講義Ⅱ(歴史・民俗)B		
担当教員	塚口 義信		
配当	文財3	コード	12590
開期	後期	講時	月曜日2限
		単位数	2
授業テーマ	日本古代の国家形成(5-6世紀)		
目的と概要	文化財の研究と、それを生み出す母体となった時代の研究とは、たがいに不可分の関係にあります。文化財からその時代の様子を知ることができますし、逆にそれを生み出した時代の有り様から、文化財の性格やそれが担っていた意味を理解することができます。この授業では、後者の視点から、主に文献史料に拠りながら、古代の文化財が生み出された時代背景について考えてみたいと思います。この授業が皆さんのご研究の一助となれば幸いです。なお、皆さんのご都合がよろしければ、史跡見学(臨地講義)も行いたいと考えています。		
成績評価法	平常点(15%)及び授業時のミニレポート(15%)と、学期末に提出していただくレポート(70%)によって評価します。		
テキスト	プリント類を配布します(実費を頂戴する場合があります)。		
参考書	『倭の五王』坂元義種 教育社 『新視点 日本の歴史』(第2巻古代編) 白石太一郎・吉村武彦編 新人物往来社 『継体大王とその時代』(財)枚方市文化財調査研究会編 和泉書院 『謎の大王 継体天皇』水谷千秋 文藝春秋 『『日本書紀』とその世界』荊木義行 燃焼社 『三輪山と日本古代史』塚口義信他 学生社 その他、授業中に適宜紹介します。		
履修に当たっての注意・助言			
講義計画			
第1回 はじめにー授業の目的と内容 第2回 5世紀のヤマト政権と大王(1)ー二つの大王家論は成立するか①ー 第3回 同上 (2)ー二つの大王家論は成立するか②ー 第4回 同上 (3)ー 大王家と葛城氏①ー 第5回 同上 (4)ー 大王家と葛城氏②ー 第6回 古墳の造営と土師氏(1) 第7回 同上 (2) 第8回 同上 (3) 第9回 ヤマト王権と継体大王(1)ー 王朝交替論についてー 第10回 同上 (2)ー 継体大王の出自①ー 第11回 同上 (3)ー 継体大王の出自②ー 第12回 同上 (4)ー 継体大王の出自③ー 第13回 同上 (5)ー 継体大王の本拠地ー 第14回 同上 (6)ー 継体大王と摂津ー 第15回 まとめ			